



林野庁図書館ニュース

発行：林野庁図書館

TEL：03-3501-0964

トピック 森業（もりぎょう）の推進

森林は、空気や水を育み、災害を防ぎ、保健・レクリエーションの場を提供するなど様々な恩恵をもたらしてくれます。近年、都市住民や企業からの森林への関心の高まりから、森林を通じて地域と人・企業がつながる機会が増えています。

林野庁では、文化的サービスを始めとする森林の多様な生態系サービスの提供・活用により、人と森林の関係を深めるとともに、林業と相まって森林所有者に利益を生み出し、豊かな森林づくりにつながる取組を森業（もりぎょう）として推進しています。

生態系サービス

森業の例

森林所有者等と
異分野・多様な
主体との共創による
付加価値創出

文化的サービス

自然景観の保全
レクリエーションや
観光の場と機会
など

調整サービス

気候調整
など

生息・生育地 サービス

生息・生育環境の
提供 など

活用



森林浴



トレイルライド



環境学習・林業体験



企業の森林づくり

これからの森業のポータルサイト



森林と人、森林と企業がつながっていく、
情報発信ポータル「森業portal」を開設！



森林での体験プログラムを楽しめる場所や、
企業の森林(もり)づくり活動、
「日本美しの森 お薦め国有林」などの情報を発信。

◀ こちらのQRコードからアクセス！

https://www.rinya.maff.go.jp/j/sin_riyou/morigyo.html

人と森林の関係の深化

- 関係人口の拡大・深化
- 雇用と収入機会の創出
- 森林管理の充実

山村地域の活性化・豊かな森林づくり

農林水産省・林野庁図書館企画展示

春だ、さあ出かけよう！

春、眠っていた植物たちも目を覚まします。
図書閲覧室の企画展示コーナーでは、春の散歩等にお勧めの
図書資料を紹介しています。山や森林、街路樹等について、
関連図書をご覧になり魅力を再発見してみませんか。

また、新緑を愛でつつ、鳥たちのさえずりに耳を傾けて、
観察してみませんか？ 関連図書資料を展示し、みなさまの
ご来館をお待ちしております。

新緑の季節、登山やハイキング、散歩や野鳥観察など楽し
んでみてください！

※開館時間・休館日等については
[農林水産省図書館ホームページ](#)をご確認ください。



新着図書・注目図書のご案内

林野庁図書館は、林野行政・施策部門における専門図書館として、歴史的に貴重な明治・大正期の森林・林業・木材産業に関する資料から、森林環境教育等にご活用いただけそうな図鑑や絵本等まで幅広く図書資料を備えております。皆様のご利用をお待ちしております。当館の蔵書の中から、新着図書や注目図書の一部をご紹介します。

造林の歴史 一木を植え森を育てた日本人



神話の時代から現代に至る森林づくりの歩みをまとめた初めての書！
日本の森林はいま、戦後に造成された人工林が伐採期を迎える一方で、生物多様性の観点から重要性が高まっている天然林の適正な管理が求められるなど、新たな転換期を迎えています。こうした現状のなかで、私たちは改めて「森の歴史」から学び、未来により豊かな森林を引き継いでいく責任を負っています。本書は、そのための指針となる貴重な一冊です。著者：松本 寛喜(元林野庁職員)
出版社：日本林業調査会(2026年2月)

一冊でまるごとわかる「里山」入門



日本人にとって身近な自然環境であった里山について、その景観の成り立ちや生態系、そして役割・機能から保全までを、科学的・歴史的・社会的な視点でわかりやすく解説しています。「里山って何?」という方でも、写真や図版を豊富に盛り込んだこの一冊で、里山にまつわる事柄の全体像が理解できるようになっています。長らく里山の实地研究と保全活動に携わってきた里山湿地研究所の地理学者が著した、まったく新しい「里山の教科書」です。著者：富田啓介
出版社：ベレ出版(2025年11月)

図解入門 よくわかる最新木材の基本と仕組み



低環境負荷かつ持続可能な資源である「木材」について、その基礎から最先端の応用技術までを網羅的に解説したビジュアルガイドブックです。かつては近代工業材料に押されていた木材ですが、現在は地球環境への配慮から「進化する戦略資源」として再評価されており、本書ではその奥深い特徴と魅力を解き明かしています。著者：渡辺 哲
出版社：秀和システム新社(2026年1月)

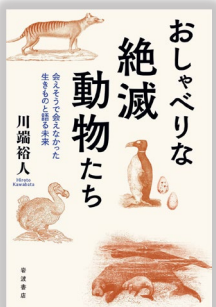
鳥はいかに進化しているか



進化生物学の大家Douglas J. Futuymaが、鳥の多様な生活史・子育てスタイル・求愛表現・羽飾り・社会的行動などといった興味深い特徴を、進化生物学の視点から興味直す。適応・多型・進化・多様性といった進化生物学の論点を、鳥をとおしてわかりやすく語る書籍でもあり、鳥や自然を愛するすべてのひと、進化生物学に興味のあるひとのための一冊。著者：Douglas J. Futuyma
訳：的場 知之
出版社：丸善出版(2025年8月)

おしゃべりな絶滅動物たち

会えそうで会えなかった生きものと語る未来



ドードー、ステラーカイギュウ、リョコウバト…近代以降、ヒトによる発見から驚くほど短期間で姿を消した動物たちの足跡を求め、著者は世界各地を訪ね歩いた。そこで耳にした、彼らの声なき声とは？絶滅という現象を悲しみ、いなくなった彼らの「復活」を試みる我々ヒトとは何者なのか？愛すべき動物と、ヒトの未来の物語。著者：川端 裕人
出版社：岩波書店(2025年1月)

どんぐりずかん



どんぐりはブナ科の木になる実で、公園などで見つけられます。どんぐりの部位、中身、成長の様子などの生態や、日本産の22種類を詳しく解説。どんぐりを使った遊びやお菓子も紹介。どんぐりのすべてがわかる図鑑。監修：宮國 晋一
編集：WILLこども知育研究所
出版社：金の星社(2025年12月)

森林・林業まんがやイラストをご活用ください！

子どもたちに森や林業のことを伝える教材として。さまざまなイベントでの展示やパンフレットとして。オフィスで、お店で、ご家庭で、木材利用をお考えのみなさま。森林や林業に興味を持っていただくきっかけづくりのひとつとしてどなたも自由にご利用いただけるコンテンツをご用意しております。データを希望される方は、お気軽にお問い合わせください。

林野庁図書館の林業漫画・イラストは[こちら](#)



森林業循環活用図(作：平田美紗子)

